

資料3

福島県文化振興基本計画(案)に対する意見等について【委員からの御意見】

I はじめに (1～3頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案
1	120-23	「福島県文化振興基本計画」のフォントが違います。	これは意図的でしょうか？	今回策定する「福島県文化振興基本計画」を強調表示するためにフォントを変更したものです。
2	2 表	(伝統芸能を除く)	「(伝統芸能を除く。)」に修正 ・表中の他の表記にならえば、「。」が必要だと思います。	御意見のとおり修正します。

II 本県をとりまく現状と課題 (4～7頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案
3	5 15	「東日本大震災では県内全域で」	「東日本大震災では、県内全域で」に修正 ・他の箇所の読点の頻度に合わせても、ここに「、」を入れるといいと思います。	御意見のとおり修正します。
4	5 24	死者32名、住家被害が全壊1,434棟、半壊12,010棟(令和4(2022)年1月現在)と甚大な被害が発生しました。	・「～現在」というと、確認期間が継続しているように感じるのですが、その理解ですと、何に対する確認期間かが明確でないような気がします。 同様の表現がある同ページ35行目は、避難に伴う移住が継続しているため、不自然ではありません。それに対して当該箇所は、被害件数が今後増減する見通しがある(「令和4(2022)年1月現在」が通過点)ととれるのですが、そうした意味でしょうか？	令和元年東日本台風の被害については、現時点でも県災害対策本部を設置し、被害状況の取りまとめを定期的に行っているところであり、いまだ現在進行中との認識のため、〇〇現在の表記にしております。 また、担当課からの指摘により、関連死も含んだ数値に修正しています。
5	6 6	また、令和2(2020)年9月には、世界初の甚大な複合災害の記録や教訓とそこから着実に復興する過程を収集・保存・研究し、風化させることなく後世に継承・発信する拠点として「東日本大震災・原子力災害伝承館」(以下「伝承館」)が開館しました。福島だけが経験した未曾有の複合災害を世界に向け、しっかり伝えていくことが重要となっています。	「世界初」という修飾語はどこにかかっているか、「甚大な災害の記録」にしても、伝承館のすばらしさをアピールするにしても大きな被害を被った現状から、誇らしい素晴らしいといった意味合いには合わない気がします。削除してもよいのではないかと思います。ご検討ください。最後の「未曾有の複合災害を世界に向け…」で十分伝わると考えます。	世界初は「甚大な複合災害」に係る意図でありましたが、御意見のとおり、誤解をまねく表現であり、また、文章終盤の「未曾有の」表現で伝わることから、「世界初の」の表現は削除します。
6	6 35	新たな表現方法を生み出すツールとして様々な活用の可能性が広がっていきます。	「広がっていくと考えられます。」に修正 ・「と考えられます」や「と考えられています」などとした方が落ち着きがよいと思います。表現上のことですので、語感の違いもあると思います。お任せいたします。	御意見を踏まえ 「広がっていくと考えられます。」に修正します。
7	7 11	SDGsの理念に沿いながら県民誰もが平等に文化に親しむことができる社会を目指すことがますます重要になっています。	「平等に」を「公平に」修正。 ・偏りなくという意味の方がよろしいかと思います(「平等」ですと差別なくという意味になるかと思います)	SDGの理念には、平等(差別なく)と公平(判断や行動が隔たり無く)の両方が含まれており、ご意見を踏まえ「平等かつ公平に」と修正します。

Ⅲ 目指す文化の姿 (8～10頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案
8	8 3	「多様性に寛容で差別のない共に助け合う地域社会(県)づくり」、「変化や危機にしなやかで強靱な地域社会(県)づくり」及び「魅力を見だし育み伸ばす地域社会(県)づくり」の3つの県づくりの理念の下、	「3つの県づくり」の表記 ・上は「地域社会(県)づくり」とありますが、ここは「県づくり」でいいのでしょうか。	県総合計画の表現に合わせ、ここでは「県づくり」と表記しております。
9	8 6	県のみならず、あらゆる主体が「福島ならではの」将来の姿の実現に向け、連携しながら県づくり・地域づくりに取り組めるように、	「あらゆる主体」の表記 ・わかりにくいのですが、この主体は個人ですか？自治体ですか？それらすべてですか？「自治体、個人などのあらゆる主体」と書き添えることは考えられますか？ ・p.33には「県民一人一人、文化団体、事業所等」の表現があります。p.11の3行目では「様々な主体」との表現が出てきますので、初出時に表現を補足しておいてはいかがでしょうか？	県総合計画の表現に合わせたもので、「県民、民間団体、市町村、県」を指しているため、御意見を踏まえて、「 <u>県民、事業者、行政などのあらゆる主体が</u> 」に修正します。
10	8 18	文化を取り巻く現状、今回策定した福島県総合計画の県づくりの理念や基本目標などを踏まえ、文化振興の「基本目標」及び「施策展開の視点」を定めます。	・この文(段落)頭が唐突に感じられます。「これらに基づき、～定めます。」とか、「以下では、～定めます。」とか、文(段落)頭に何か付け足すことは考えられますか？	御意見を踏まえ 「以下では、文化を取り巻く現状、…」に修正します。
11	8 22	文化は、…、県民がゆとりと潤いに満ちた心豊かな暮らしを実現していく上で欠くことができないものです。	「文化は～欠かすことのできないものです。」に修正してはどうか。	御意見を踏まえ 「…欠かすことができないものです。」に修正します。
12	8 25	文化には、人と人をつなぎ、過去と現在、未来をつなぎ、地域の連帯感や一体感を生み出し、	「人と人、過去と現在、未来をつなぎ」に修正 ・「つなぎ」は一回でいいのでは？	御意見のとおり修正します。
13	8 28	さらに、文化は、まちづくりや観光、産業振興、国際交流、福祉、教育等の様々な分野と有機的に連携することで、新たな需要や高い付加価値を生み出し、	「に有機的な連携を作り出し」に修正 ・一つ一つの文化活動であれば元の文でいいと思うのですが、「文化」というと抽象的にとらえられます。また、ここに挙げられたものの基礎になっているものや概念が文化ともいえるので、以上の修正を提案しました。	芸術文化基本法の基本理念から引用しており、原文のままとします。
14	9 25	「人と地域が元気にあふれ、心豊かなふくしまへ」の概念図	「デジタル技術活用に関する新たな可能性」が「ふくしまならではの文化」として、本県固有のことになるのかには疑問を感じます。	「ふくしまならではの文化」の要素の一つとして「デジタル技術活用による新たな可能性」も取り入れていく趣旨で、取り入れる手法自体は御意見のとおり、本県固有のことではありませんが、これまで受け継がれてきた文化とデジタル技術を組み合わせながら「育み、つなぎ、創造」していくことで、福島特有の文化になっていくとのイメージを示したものとなります。(8頁38行～9頁4行の文章がベース)
15	10 5	また、文化は、地域の絆を深め、地域を誇りに思う心を育み、人々を元気づける力があります。	「文化には、……あります。」 ・主語を「文化は」とするならば「持っています。」とか。	御意見のとおり修正します。

IV 推進施策

○施策体系 (11頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案
		なし		

1 県民の文化活動の促進 (12～15頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案
16	12	7 年齢の違いや、障がいの有無に関わらずあらゆる県民が生涯を通じて、	「障がいの有無に関わらず」 ・障がいの有無に関わらず」のあとに「、」	御意見のとおり修正します。
17	13	12 芸術家が県内で行う様々な創作活動を支援するとともに、	「創作活動」→「活動」に修正 ・「創作活動」では演奏などパフォーマンスが入らない印象ですが、それでいいでしょうか？	御意見のとおり修正します。
18	14	3 県芸術祭、県総合美術展覧会を開催し、広く県民に文化の創造・参加・交流の機会を提供します。	・「鑑賞」がありませんが、いいでしょうか？「参加」に含まれるのかもしれませんが、それでは明確でない気がします。ここにはあえて含めていないのでしょうか？	(3)の施策では、文化活動への支援を充実するための施策を主に記載しているため、鑑賞を外しております。県芸術祭、県総合展覧会の鑑賞としての文化活動については16頁22行で記載しております。

2 芸術の鑑賞その他文化に接する機会の拡充 (16～17頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等の内容	対応案
19	16	2 優れた音楽や美術、地域に根付いた民俗芸能など多様な文化に触れ親しむことは	「優れた音楽や美術、…民俗芸能」とありますが、「文学」はありません。文学鑑賞はどのように考えられているのでしょうか？後の方に文学賞の話題は出てきますが、読書はp.18に、図書館の活動はp.25に触れているくらいです。	御意見を踏まえ、「優れた音楽、美術、文学、地域に根付いた～」に修正します。
20	16	7 また、家庭や学校等におけるデジタル化が急速に進み、オンラインによる文化活動が促進されました。オンラインによる鑑賞をその後のライブ鑑賞につなげていくなど、文化活動を促進していく手段としてデジタル技術を効果的に活用していく必要があります。	「文化活動を促進していく手段としてデジタル技術を効果的に活用していく必要があります。また、オンラインによる鑑賞をその後のライブ鑑賞につなげていくことも目指します。」に修正 ・前文とのつながりや内容を考え、文の前半部と後半部を入れ替えたらいかがでしょうか？表現は一例です。	御意見を踏まえ、文化活動促進へのデジタル技術活用と事例の位置付けを分かりやすくなるよう次のとおり修正します。 「また、家庭や学校等におけるデジタル化が急速に進み、オンラインで文化に親しむ機会が増えていることから、文化活動を促進していく手段としてデジタル技術を効果的に活用していく必要があります。また、オンラインによる鑑賞をその後のライブ鑑賞につなげていくことも目指します。」

3 青少年の文化活動の促進 (18～19頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案
21	18	6 さらに、青少年は、ふくしまの将来を託される存在であり、これまで育まれてきた文化を継承しつつ、次代の豊かな文化の担い手としても期待されます。	「文化の担い手となることも期待されます。」に修正 ・「継承しつつ」が動詞表現なので、「担い手」の部分も動詞表現に合わせたいかがでしょうか？	御意見のとおり修正します。

22	18	21	幼稚園・保育園、小・中学校、高等学校、特別支援学校等へプロの芸術家を派遣し、質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を提供します。	・「プロの」は必要でしょうか？「プロ」の基準は何でしょうか？芸術を専門にされている方にはいろいろな方がいらっしゃいます。「プロの」は失礼な表現に取られかねないと思えます。	御意見のとおり修正します。
23	18	39	家庭、学校や地域等において本に親しむ機会の充実を進めます。	「進めます」について、「図ります」、「努めます」、「推進します」等、文言のご検討をお願いいたします。	御意見を踏まえ、「充実に努めます」に修正します。
24	19	指標	青少年の県文学賞への応募数	・目標値が「71点以上」で変わらないのは、現状が応募数が増えてきた最高値と見て、維持を目指す、ということでしょうか？それならそれでよいのですが、かなりの増を目指す他の目標値の置き方と違うので、少し違和感を覚えました。現状の到達度（目標達成度）が高いことが示されれば目標値が現状維持ということに納得が得られるかと思いました。	青少年の応募作品数のバラツキが大きく（H30:82点、R元:36点など）、直近5年間の平均が61点であることも踏まえ、平均を上回る現況値の71点以上を毎年度の目標値とするものであり、少子化が今後も進行する中での目標値であるため、維持していくことは高い目標設定と考えております。

4 伝統文化の継承及び発展 (20~22頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案	
25	20	6	また、国、県及び市町村で指定される文化財は、先人から受け継いだ貴重な財産であり、次代へ大切に引き継ぎながら様々な形で活用していくことが必要です。	・「活用」という言葉の置き方が、「大切に引き継ぐ」価値が活用目的に直結してしまうようで気になりました。「引き継ぎながら様々な形で活用していく」という表現のためかと思われます。これでは「引き継ぐ」が補助的で「活用」主目的のように取れるからです。「大切に引き継ぐことが必要です。また、その活用も目指されます。」などと、文を一度切っただけではいかがでしょうか？	御意見を踏まえ、以下のとおり修正します。 「次代へ大切に引き継ぐとともに様々な形で活用していくことが必要です。」
26	20	10	文化財を含めた伝統文化を次世代に継承し、それを地域におけるまちづくりや観光、産業振興の資源として積極的に活用し発展させていくことが重要になっています。	・「伝統文化の発展」とは、具体的に何を指すのかが不明確に思われました。それは、「経済的活用の資源」として伝統文化を見ることへの私の抵抗があるからだと思えます。経済効果は一つの良い結果として付随するものであり、初めからそれを目指すことには疑問があるのです。「発展」が広く世の中に知られ、親しまれ、それが維持に資することになる、という意味であれば賛同しますが、これでは経済効果に直結するようで、それはそうかもしれませんが、文化の大切さをうたうこの基本計画においてどうなのか、と疑問を持ちます。	県文化振興条例において、「伝統文化の継承及び発展に関する事項」を計画で定めることとしています。 伝統文化を地域資源として活用し、その重要性について認識してもらうことが、保存・維持につながるものと考えています。
27	20	25	地域の祭りや民俗芸能等の伝統文化の現況調査や資料収集、映像記録の作成、用具の新調・修繕の支援など、伝統文化の保存・活用に努めます。	「保存・活用」を「保存・維持」に修正。 ・この「活用」も意味がよくわかりません。前行には保存に資することは書かれていますが、活用については書かれていないからです。前行から読み取れるのは「(活動の)維持」と思いました。上にも書きましたが、「伝統文化の活用」という表現に抵抗があるからかもしれません。コミュニティの維持や結束のために利用、ということもあるでしょうが、「活用」という言葉には経済的な面を含めてもっと実利的な意味合いを読み取ってしまうのです。	御意見を踏まえ、「伝統文化の保存・維持に努めます」に修正します。 なお、「活用」には、地域の絆としてのコミュニティの維持・発展、観光資源に利用した交流拡大等による経済的な発展の両方の面があるものと捉えております。

28	20	28	会津塗や会津本郷焼、大堀相馬焼など地場産業の育成にもつながる産地固有の伝統工芸	・ここはパブコメから会津本郷焼を入れるように要望があり、このようにされたのだと思うのですが、私が「会津塗だけでは『など』に合わないので、相馬焼とかを入れたらどうか」と前回提案したところです。さらに個別の伝統工芸品名の追加意見が寄せられるならば、「漆、焼物、木工細工など地場産業」とすればいいのか、と思いました。そうすれば広くいろいろな伝統工芸が含まれるかと思いました。	地場産業の発展に大きく寄与している本県の代表的な伝統工芸品として、パブリックコメントのご意見のとおり会津本郷焼を追加しており、原案のままとします。
29	21	11	観光振興・地域振興などへの活用 ^に 努めます。	「活用 ^に も努めます。」に修正 ・保護・保存が活用を目指すためのもののように読めてしまうので、「にも」にしたらいかがでしょうか？	御意見のとおり修正します。
30	21	13	地震や津波、大雨等の自然災害によって「ふるさとの宝」である文化財が滅失、毀損等のすることがないように、	「ふるさとの宝」 ・「」は必要でしょうか？固有名詞や特別の表現でないのであれば、とっちはいかがでしょうか？	御意見のとおり修正します。

5 生活文化の充実 (23～24頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案	
31	24	2	建築物等を表彰し、文化の香り高い魅力のあるまちづくりに対する意識の高揚を図ります。	「文化の香り高い」 ・この言葉は必要でしょうか？また、入れるとすれば、「文化の薫り」がよいのではと思います。でも、何だかここだけ急に気取った感じがします。「魅力のある」だけで十分ではないでしょうか？	御意見を踏まえて、「文化的な魅力のあるまちづくり」に修正します。 ※32頁10-12行も同様に修正

6 文化活動を行う拠点の機能の充実 (25～27頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案	
32	25	28	デジタル技術を活用しながら魅力ある展示や講座等を行うとともに、	「デジタル技術も活用しながら」又は「デジタル技術の活用も含め」などに修正 ・「デジタル技術を活用しながら」ではデジタル技術のみ活用するように読めるため。	御意見を踏まえて、「デジタル技術も活用しながら」に修正します。

7 文化の交流の推進 (28～30頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案
		なし		

8 文化振興による地域づくり (31~32頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案	
33	31	28	地域に根ざした伝統産業やメディア芸術等の新たな文化を創造するコンテンツ産業、地域の食文化や暮らしを支える農林水産業など、地域固有の資源や文化をいかした産業の活性化に努めます。	・このまま読むと、下線を引いた三つが「地域固有の資源や文化をいかした産業の活性化」につながるわけですが、二番目のコンテンツ産業と地域が直結しないように感じられます。県内にアニメ製作所があったり、次に述べられているロケの誘致などがつながつたりということはわかるのですが、それが地域固有か、ということ、どうなのだろうと感じます。ロケ地やゆかりの地になるということで、コンテンツ産業と結びつく景観とか地域性という意味ではわかるのですが。	アニメや映画などのコンテンツ産業は、情報発信力が高く、地域資源に新たな魅力を創出させるなど、地域活性化や観光誘客につながるものとして、活用を図っています。
34	32	11	建築物等を表彰し、文化の香り高い魅力のあるまちづくりに対する意識の高揚を図ります。 ※23頁2行と同じ	「文化の香り高い」 ・この言葉は必要でしょうか？また、入れるとすれば、「文化の薫り」がよいのではと思います。でも、何だかここだけ急に気取った感じがします。「魅力のある」だけで十分ではないでしょうか？	御意見を踏まえて、「文化的な魅力のあるまちづくり」に修正します。
35	32	指標	国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元のもの(自然、特産品、観光、文化など)があると回答した県民の割合	ここに「自信を持って紹介できるもの」の中に「文化」、とありますが、「文化」はすべてを含むので、他のものと並列にするのはどうかと思います。「などの文化」としてはいかがでしょうか？	当該指標は、県政世論調査結果を用いるものであり、調査項目、質問内容等は基本的に固定し、経年変化を継続的に確認できるようにしているため、原案のままとします。

V 計画の推進と進行管理 (33~34頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案	
36	33	4	文化振興については、国や県や市町村のみならず県民一人一人、文化団体、事業者等も自主的・主体的に取り組むことが必要であり、	「県民一人一人、文化団体、事業者等」 ・以下(4)に「市町村」が出てくるので、ここに「市町村」とか「自治体」を入れたらいかがでしょうか？	冒頭にて、「県や市町村のみならず」としており、市町村が含まれているため、原案のままとします。

◆ 施策の達成度を測る指標一覧 (35頁)

頁	行	修正箇所(現在の表記)	御意見等	対応案
		なし		

その他

御意見等	対応案
なし	